

平成23年7月新潟・福島豪雨による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、平成23年8月1日（10時30分現在）からの変更箇所

平成23年8月1日
20時30分現在
内閣府

1. 気象の状況（気象庁情報：8月1日17:00現在）

（1）気象概況

- ・7月28日から30日にかけて、前線が朝鮮半島から北陸地方を通過して関東の東に停滞し、前線に向かって非常に湿った空気が流れ込んで大気の状態が不安定になった。
- ・新潟県と福島県会津では、27日昼頃から雨が降り始め、28日からは断続的に1時間に80ミリを超える猛烈な雨が降った。27日12時から30日24時までの総雨量は、福島県只見で680.0ミリ、新潟県加茂市宮寄上で623.5ミリとなっており、新潟県では広い範囲で400ミリを超えた。
- ・新潟県と福島県では「平成16年7月新潟・福島豪雨」を上回る記録的な大雨となった。

（2）大雨の状況（30日24:00まで）

・主な1時間降水量

新潟県	十日町	121.0ミリ	29日20時51分まで
茨城県	門井	97.5ミリ	28日1時46分まで
新潟県	宮寄上	93.5ミリ	29日10時43分まで
新潟県	塩沢	89.5ミリ	30日4時28分まで
新潟県	大湯	70.0ミリ	30日2時52分まで

・主な24時間降水量

福島県	只見	527.0ミリ	30日7時00分まで
新潟県	宮寄上	473.5ミリ	30日9時10分まで
新潟県	塩沢	344.0ミリ	30日7時50分まで
新潟県	入広瀬	273.5ミリ	30日8時50分まで
新潟県	栃尾	273.5ミリ	30日10時40分まで

・主な期間降水量（27日12:00から30日24:00までの総降水量）

福島県	只見	680.0ミリ
新潟県	宮寄上	623.5ミリ
新潟県	塩沢	562.5ミリ
新潟県	入広瀬	469.5ミリ
新潟県	大湯	430.5ミリ
新潟県	小出	400.5ミリ
新潟県	室谷	379.5ミリ
新潟県	栃尾	378.5ミリ
群馬県	藤原	376.0ミリ

（3）今後の見通し

- ・新潟県ではこれまでの大雨により、土砂災害の危険度が高い状態が続いているところがあり、引き続き、土砂災害に警戒。河川の増水にも注意。
- ・福島県会津では、雷雨となっているところがある。これまでの大雨で地盤が緩んでいるため土砂災害に警戒。
- ・1日は新潟県、福島県会津では曇りで雷雨となるところがある見込み。急な強い雨、落雷、突風に注意。
- ・2日は新潟県と福島県会津では曇りで午後、雷雨となるところがある見込み。

2. 人的・住家被害の状況（消防庁調べ：8月1日 16:30現在）

都道府県名	人的被害				住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者		全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷							
人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
福島県		1			1	1		127	286	1	13
栃木県									3		
群馬県							1	1	4		
神奈川県									3		
新潟県	4	1		3	17	0	16	1,447	5,549	6	608
長野県								1	3		
合計	4	2	0	3	18	1	17	1,576	5,848	7	621

※新潟県の床上・床下浸水については、一部の市町で詳細調査中のため非住家の浸水被害を含む。

【主な人的被害】

<死亡>

- 新潟県：十日町市で67歳男性が中沢川に車両ごと転落し、30日朝に発見され死亡を確認。
 ：小千谷市で63歳男性が川に転落、下流河川で発見され死亡を確認。
 ：三条市で行方不明となっていた25歳男性が下流河川で発見され死亡を確認。
 ：田上町で田んぼの様子を見に行ったらまま行方不明となっていた64歳男性が河川で発見され死亡を確認。

<行方不明>

- 福島県：只見町において土嚢を積む作業をしていた作業員（63歳男性）が川に流され行方不明となる。
 新潟県：十日町市で93歳女性が川に流され行方不明となる。

【孤立状況（消防庁把握分）】

※県から報告を受けた孤立地区における対処を掲載

- 福島県：南会津町の国道401号線が道路寸断により43人孤立
 南会津町の国道352号線道路寸断により4人孤立
 → 南会津町の孤立事案については、全員救助完了
 金山町大塩地区において23名の孤立 → 福島県消防防災ヘリにより救出
 金山町田沢地区において43名の孤立 → 迂回路を設定し孤立解消
 金山町西部地区において11名の孤立 → 東京消防庁ヘリ、横浜市消防局ヘリにより救出
 只見町の8か所において計403人の孤立 → 自衛隊により救出及び道路復旧のため孤立解消
 檜枝岐村に向かう道路寸断により全村孤立 → 道路復旧のため孤立解消

3. 避難の状況（消防庁調べ：8月1日 16:30現在）

- ・福島県（避難所への実避難者数 962人：7月31日 12:00時点）

避難指示の対象者数	150世帯	合計	511人
避難勧告の対象者数	2,571世帯	合計	6,484人
自主避難者数	75世帯	合計	184人
- ・新潟県（避難所への実避難者数 384人：8月1日 10:00時点）

避難指示の対象者数	6,030世帯	合計	20,982人
避難勧告の対象者数	147,480世帯	合計	446,023人
避難準備情報の対象者数	49,786世帯	合計	152,946人

(1) 避難指示

都道府県名	市町村名	対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時
福島県	三島町	1	6	7月29日18:46	7月30日15:00
	柳津町	2	2	7月29日11:25	
		42	208	7月29日20:50	7月30日12:30
		27	70	7月29日9:30	7月30日12:30
		50	142	7月30日6:45	7月30日12:30
	南会津町	28	83	7月29日20:05	7月30日8:00
小計		150	511		
新潟県	新潟市	400	1,400	7月30日7:50	7月31日1:50
	長岡市	2,180	7,372	7月30日7:00	7月30日17:00
	三条市	2,946	10,253	7月30日5:30	解除日時調査中
	加茂市	149	617	7月30日9:00	7月30日16:35
	燕市	2	9	7月30日8:31	7月30日17:00
	五泉市	54	124	7月30日3:20	7月31日7:00
	田上町	298	1,204	7月29日19:30	7月30日20:00
	阿賀町	1	3	7月28日16:50	7月31日12:00
小計		6,030	20,982		
合計		6,180	21,493		

(2) 避難勧告

都道府県名	市町村名	対象世帯数	対象人数	発令日時	解除日時
福島県	西会津町	23	90	7月30日10:30	7月30日18:00
	会津坂下町	55	200	7月29日21:00	7月31日8:00
		106	232	7月29日22:09	7月30日16:00
	三島町	2	5	7月29日12:20	7月30日15:30
		4	5	7月29日23:20	7月30日14:15
	金山町	10	23	7月29日17:10	7月31日8:00
		55	131	7月29日18:35	7月30日15:25
		132	298	7月29日20:10	7月30日12:30
		30	70	7月29日20:30	7月30日15:25
		33	100	7月29日20:40	7月30日16:00
		107	239	7月30日0:30	7月30日15:25
	南会津町	31	60	7月29日19:50	
		20	28	7月29日21:10	7月30日7:30
	只見町	1,960	4,990	7月29日17:30	
	喜多方市	3	13	7月30日9:15	7月30日 (時間調査中)
小計		2,571	6,484		
新潟県	新潟市	2,544	8,330	7月29日19:50	7月30日21:45
		2,093	8,134		7月31日1:50
		17,490	55,486	7月29日21:40	7月31日1:50
		14,315	41,974	7月30日4:00	7月30日21:00
		24,991	70,097		7月30日21:45
		881	2,722	7月30日10:30	7月30日19:18

都道府県名	市町村名	対象世帯数	対象人数	発令日時	解除日時
		1,605	4,912	7月30日10:30	7月30日21:00
	長岡市	6,165	16,502	7月30日5:50	7月30日17:00
		12,245	32,815	7月30日5:30	
		54	190	7月30日7:40	
		166	380	7月30日17:00	解除日時調査中
		2,124	6,960	7月30日13:30	7月30日16:00
	三条市	30,151	88,487	7月29日15:40	7月30日15:10
		4,391	15,510	7月29日18:10	
	小千谷市	105	295	7月29日21:45	7月30日11:30
		1,380	6,482	7月30日6:00	7月30日11:30
	加茂市	2	9	7月29日10:10	7月30日16:35
	十日町市	5	12	7月28日20:50	
		56	156	7月29日23:30	
		92	275	7月30日12:00	
新潟県	見附市	7,284	22,883	7月30日6:40	7月30日11:30
		1,295	4,095	7月30日6:20	7月30日17:30
	五泉市	161	586	7月29日11:15	7月30日11:00
		1,337	4,500	7月29日12:00	7月29日22:30
		1,337	4,500	7月30日3:00	7月30日19:30
		138	517	7月30日5:30	7月30日11:30
		497	2,100	7月30日5:30	7月30日19:30
	上越市	6,083	18,510	7月30日14:00	7月30日18:30
		27	91	7月30日11:00	
	阿賀野市	4,278	15,609	7月30日4:30	7月30日19:15
	魚沼市	1,033	2,949	7月28日21:40	7月29日6:00
		738	2,591	7月29日19:29	7月30日14:00
		14	30	7月29日20:30	
		2,010	6,195	7月29日23:25	
	南魚沼市	18	58	7月29日16:30	
		39	133	7月29日22:30	
	阿賀町	30	100	7月28日16:15	7月28日18:00
		35	94	7月29日21:30	7月31日12:00
		1	1	7月29日20:47	7月31日12:00
		60	185	7月29日21:30	7月31日12:00
		130	372	7月30日2:45	7月31日12:00
		6	15	7月30日3:00	7月31日12:00
		66	170	7月30日5:52	7月31日12:00
7		8	7月29日21:03	7月31日12:00	
津南町	1	3	7月30日9:30	8月1日8:30	
小計		147,480	446,023		
合計		150,051	452,507		

(3) 避難準備情報

都道府県名	市町村名	世帯数	人数	発表日時	備考
新潟県	長岡市	8,645	27,754	7月28日9:00	
		622	1,949	7月29日18:00	
		320	940	7月30日7:30	

都道府県名	市町村名	世帯数	人数	発表日時	備考
		29	109	7月30日 7:00	
		129	717	7月30日 9:00	
		3,514	10,964	7月30日 6:10	
	燕市	482	1,156	7月29日 19:49	
	三条市	30,151	88,487	7月29日 13:25	避難勧告へ切替え
		4,391	15,510	7月29日 15:20	避難勧告へ切替え
	加茂市	1,503	5,360	7月30日 11:10	
合計		49,786	152,946		

(4) 自主避難

都道府県名	市町村名	世帯数	人数	備考
福島県	喜多方市	3	9	
	南会津町	5	11	
	柳津町	36	101	
	西会津町	31	63	
合計		75	184	

4. その他被害の状況

(1) 土砂災害

○土砂災害（国土交通省調べ：8月1日14:00現在）

・2県の15市町村で46件の土砂災害を確認

都道府県名	土石流等	地すべり	がけ崩れ	市町村数	市町村名
新潟県	10	8	20	11	魚沼市、南魚沼市、十日町市、阿賀町、新潟市、長岡市、柏崎市、上越市、見附市、刈羽村、三条市
福島県	3	1	4	5	三島町、会津若松市、柳津町、北塩原村、只見町
計	13	9	24	15	

○土砂災害警戒情報の発表状況（国土交通省調べ：8月1日 14:00現在）

・7月28日から8月1日までに土砂災害警戒情報が発表された市町村 11県 105市町村（地域）

(2) 河川（国土交通省調べ：8月1日 14:00 現在）

○出水状況（国管理河川）

- ・現在、計画高水位を超えている河川 無し
- ・現在、はん濫危険水位を超えている河川 無し
- ・現在、避難判断水位を超えている河川 無し
- ・計画高水位を超えたが、現在下回った河川 1水系 2河川
- ・はん濫危険水位を超えたが、現在下回った河川 2水系 2河川
- ・避難判断水位を超えたが、現在下回った河川 2水系 2河川

○河川管理施設等

・国管理河川

水系	河川	市町村	被害状況
阿賀野川	阿賀野川	阿賀野市	堤防損傷
信濃川	魚野川	長岡市	溢水

・都道府県管理河川

被害状況	箇所数	水系
Co 矢板護岸流失	1	荒川
河岸一部流出	1	阿賀野川
河岸流出	3	阿賀野川
護岸沈下	1	鯖石川
護岸流失	42	阿賀野川、信濃川
堤防一部流失	5	阿賀野川
堤防決壊	7	阿賀野川、信濃川
堤防法崩落	1	信濃川
堤防漏水	1	阿賀野川
床止め	1	信濃川
土羽護岸流失	7	三面川、阿賀野川
量水標損壊	1	阿賀野川
漏水	1	信濃川

(3) 道路 (国土交通省調べ : 8月1日 14:00現在)

・通行止め区間

	最大値 (時点)	現在値	備考
高速道路	3 (7/30 7:00)	0	いずれも事前通行規制
直轄国道	4 (7/30 7:00)	1	
県管理国道	57 (7/30 14:00)	32	
都道府県道	130 (7/31 5:30)	115	

(4) 交通機関

○鉄道 (国土交通省調べ : 8月1日 14:00現在)

・運転中止区間

事業者名	線名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
			日	時刻	日	時刻	
JR 東日本	羽越線	新津駅～新発田駅	29	5:56	30	22:41	
	米坂線	今泉駅～坂町駅	29	6:02	31	5:57	
	磐越西線	喜多方駅～馬下駅	29	始発			豊実駅～日出谷駅、五十島駅 道床流出
		馬下駅～新津駅	29	始発	31	6:05	
	只見線	会津坂下駅～小出駅	29	5:31			会津川口駅～会津大塩駅間 橋桁流出 会津坂本駅～会津柳津駅間 路盤流出
	信越線	直江津駅～新津駅	30	始発	31	17:00	
		新津駅～新潟駅	30	始発	30	21:10	

	越後線	全線	30	始発	31	6:55	
	弥彦線	全線	29	10:51	31	15:30	
	信越線	長岡駅～新津駅	29	9:30			
	上越線	越後湯沢駅～ 宮内駅	29	始発			浦佐変電所冠水 大沢駅～塩沢駅間 盛 土流出、電化柱傾斜
	飯山線	森宮野原駅～ 越後川口駅	30	始発			土市駅～十日町駅間 橋桁流出、道床流出
		戸狩野沢温泉駅～ 森宮野原駅	30	始発	30	16:13	
北越急行	ほくほく線	全線	30	始発	31	12:07	津池変電所土砂流入(隣接変 電所からの送電により速度を 落としての運転は可能である が、雨量規制により休止してい た。)

(5) 文教施設等 (文部科学省調べ: 8月1日16:00現在)

区分	被災箇所数
公立学校施設	38
計	38

※主な被害状況: 床上・床下浸水、土砂の流入・流出

(6) 農林水産関係 (農林水産省調べ: 7月31日16:00現在)

区分	主な被害	被害数	主な被害地域
農作物等	水稻、大豆、野菜等の冠水・ 浸水等	1,042ha	新潟県
農地・農業用 施設	農地の損壊	85箇所	新潟県、富山県
	農業用施設等の損壊	105箇所	
林野関係	林地荒廃	35箇所	新潟県、福島県
	林道被害	152箇所	
水産関係	養殖施設等	6箇所	新潟県

(7) ライフライン関係

○電力 (経済産業省調べ: 8月1日 16:30 現在)

- ・東北電力 (8月1日 16:00 現在) (約3万戸)
停電戸数: 約800戸

○都市ガス (経済産業省調べ: 8月1日 16:30 現在)

- ・現在のところ、被害情報なし。

○断水戸数 (厚生労働省調べ: 8月1日 13:00現在)

区分	管内	総断水戸数	現在断水戸数	備考
水道	新潟県	6,492戸	4,514戸	阿賀町、五泉市、南魚沼 市、十日町市、長岡市、魚 沼市、加茂市、田上町
	福島県	2,380戸	581戸	柳津町、金山町、只見町、 南会津町

このほか、三条市及び小千谷市で断水が発生したが、戸数は調査中である。

○医療関係施設（厚生労働省調べ：7月31日 9:00現在）

- ・新潟県 2病院（床上浸水）

○社会福祉施設（厚生労働省調べ：8月1日 10:00現在）

- ・新潟県 37施設（床上浸水等）

○通信関係の状況（総務省調べ：8月1日 10:00現在）

区分	事業者	被害状況等
固定電話	NTT東日本	○福島県で加入電話1,172回線、ISDN94回線が不通
	KDDI	○専用線9回線が利用不可（新潟県3回線、福島県6回線）
携帯電話	NTTドコモ	○新潟県で11局、福島県で19局の基地局が停波
	KDDI (au)	○新潟県で8局、福島県で8局の基地局が停波
	ソフトバンクモバイル	○新潟県で10局、福島県で6局の基地局が停波
	イー・モバイル	○復旧済み

○放送関係（総務省調べ：8月1日10:00現在）

- ・新潟県三条市内のテレビジョン中継局1か所が商用電源の供給停止により停波していたが、7月31日9:35に復旧

(8) その他

- ・港湾施設 被害情報なし（国土交通省調べ：8月1日14:00現在）
- ・航空施設 空港等被害なし（国土交通省調べ：8月1日14:00現在）
- ・下水道施設 新潟県の十日町市で1件、魚沼市で1件発生（国土交通省調べ：8月1日14:00現在）
- ・公園施設 新潟県魚沼市で1件発生。立入禁止措置実施（国土交通省調べ：8月1日14:00現在）

5. 政府の主な対応

(1) 関係省庁連絡会議の開催

- ・新潟県・福島県等における大雨に関する災害対策関係省庁を平野内閣府特命担当大臣（防災担当）の下に開催し、政府・新潟県・福島県等の被災県・被災自治体が一体となって、災害応急対策に万全を期するため、以下の事項を確認した。（7月30日14:00）

- 1 引き続き早急な被害状況の把握を行い、関係機関の情報共有を図ること
- 2 更なる被害の拡大の防止に万全を期すること
- 3 孤立者の安全確保及び救出に全力をあげるとともに、避難先の安全と安心についても十分確保すること
- 4 新潟県や福島県等の被災県、関係市町村と連携し、応急対策・復旧対策等につき、政府一丸となった対応を行うこと

- ・新潟県・福島県等における大雨に関する災害対策関係省庁を東内閣府副大臣（防災担当）の下に開催し、各省庁の対応状況等について情報共有を図った。（7月31日11:00）

(2) 政府調査団の派遣

- ・平野防災担当大臣を団長とする関係省庁からなる政府調査団を新潟県へ派遣（7月31日）

- ・東内閣府副大臣（防災担当）を団長とする関係省庁からなる政府調査団を福島県へ派遣（8月2日予定）

（3）災害応急体制の整備

- ・官邸情報連絡室設置（7月29日9:15）

（4）災害救助法の適用

- ・新潟県は、新潟市、三条市、柏崎市、小千谷市、加茂市、十日町市、五泉市、魚沼市、南魚沼市、南蒲原郡田上町、東蒲原郡阿賀町、長岡市、見附市、上越市及び阿賀野市に災害救助法を適用（適用日：7月29日）
- ・福島県は、喜多方市、南会津郡只見町、南会津郡桧枝岐村、南会津群南会津町、耶麻郡西会津町、河沼郡会津坂下町、河沼郡柳津町、大沼郡三島町及び大沼郡金山町に災害救助法を適用（適用日：7月29日）

（5）自衛隊の災害派遣

〔派遣規模〕	人員	延べ約 670 名
	車両	延べ約 170 両
	航空機	延べ約 14 機

○新潟県

- ・7月29日 新潟県知事から災害派遣要請(16:09)
三条市及び南魚沼市等において土のう積み、給水支援、人命救助を実施

〔派遣規模〕	人員	延べ約 380 名
	車両	延べ約 100 両
	航空機	5機

○福島県

- ・7月29日 福島県知事から災害派遣要請(18:00)
只見町において行方不明者の捜索・救助、物資輸送を実施

〔派遣規模〕	人員	延べ約 290 名
	車両	延べ約 70 両
	航空機	延べ約 10 機

（6）広域応援等

○消防関係

- ・山形県及び秋田県の消防防災ヘリが新潟県において救助・情報収集活動を実施(7月30日～31日)
- ・茨城県、栃木県、東京消防庁及び横浜市消防局が福島県において救助活動を実施(7月30日～31日)

（7）各府省庁の対応

①内閣府の対応

- ・情報連絡室設置（7月28日9:30）
- ・情報対策室へ改組（7月30日9:00）

②警察庁の対応

- ・災害情報連絡室設置（7月29日21:15）

③消防庁の対応

- ・情報収集体制強化（7月29日18:30）
- ・災害対策室設置（消防庁第1次応急体制）（7月29日22:00）
- ・災害対策本部設置（消防庁第2次応急体制）（7月30日7:00）

④防衛省の対応

- ・災害対策連絡室設置（7月29日21:15）

⑤海上保安庁の対応

- ・7月30日、新潟市信濃川下流に係留中のヨット1隻（2名乗船）が流され、巡視艇が救助に向かったが、当該ヨットは自力で対岸に流れ着き、船体及び乗員に異常のないことを確認。
- ・阿賀野川河口海域において巡視船艇、航空機により漂流船等の調査を実施中。

【対応勢力】

巡視船艇延べ6隻、航空機延べ5機

⑥金融庁の対応

- ・新潟県内及び福島県内の関係金融機関等に対し、日本銀行と財務省関東財務局の連名で、「7月28日から的大雨にかかる災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講ずるよう要請（7月30日）

⑦文部科学省の対応

- ・新潟県教育委員会に対し、警戒避難体制等防災体制の整備と、児童生徒等の安全対策及び施設の安全確保に万全を期すよう要請（7月29日13:07）
- ・災害情報連絡室設置（7月30日10:00）

⑧厚生労働省の対応

- ・災害情報連絡室設置（7月29日21:15）
- ・新潟県及び福島県に対し、避難所について、暑さ対策、被災者に対するプライバシーの確保など、生活環境の改善対策を講じるとともに、高齢者、障害者等の災害時要援護者への配慮を行う旨通知（7月30日）

⑨農林水産省の対応

- ・情報収集体制の強化（7月29日18:00）
- ・被災状況の把握と今後の対応の検討のため、林野庁の担当官を新潟県に派遣（7月30日）

⑩国土交通省の対応

- ・国土交通本省警戒体制（7月28日8:40）
- ・排水ポンプ車43台、照明車44台、待機支援車1台を派遣（8月1日5:30時点）
- ・災害対策用ヘリコプター3機により被害状況調査を実施（7月31日14:00時点）
- ・緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）延べ70人、災害情報連絡担当官延べ18人を派遣（8月1日5:30時点）

⑪国土地理院の対応

- ・ 注意体制（7月29日 21:20）

⑫ 気象庁の対応

- ・ 気象庁本庁警戒体制（7月28日 20:00）
- ・ 関係機関に対する気象解説の提供を各地気象台より適宜実施
- ・ 今回の大雨について、「平成23年7月新潟・福島豪雨」と命名（8月1日）